

■第18回羽山台空家対策プロジェクト会議を開催しました！

平成31年4月12日（金）第18回羽山台空家対策プロジェクト会議を竹の原公民館にて開催し、次の内容について協議しました。

【協議事項等】

○空家発生の予防活動について

→京都市の取組みを参考に羽山台空家対策プロジェクトの活動を再確認しました。

→住まいるノートの活用についてメンバーで実際に記入し、問題点を次回会議でまとめます。

○将来の空家予防対策調査について

→実際に調査してみた感想と問題点について協議しました。

○空家所有者判明者に対する相談及び購入要望空家紹介対応について

→相談2件に対し、対応の報告。

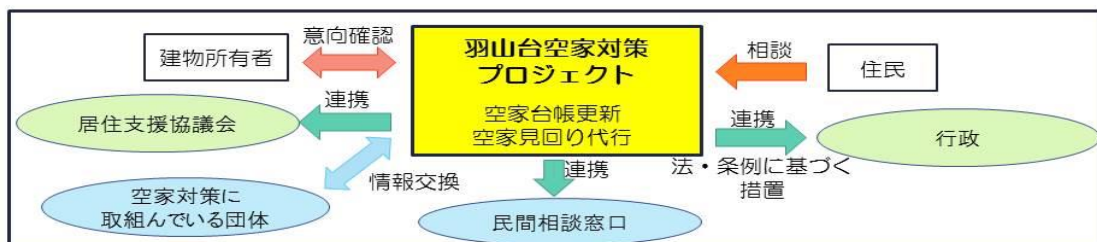
○平成30年度空家等の活動報告について

→平成30年度相談は8件。相談についての活動の報告。

【次回の開催について】

第19回 平成31年5月13日（月）13：30～竹の原公民館にて開催。

羽山台空家対策プロジェクトの活動イメージ



- ①ローカルルールにおける積極的な活動
→空家台帳更新、空家見回り代行、Dランク空家の解消など積極的に活動します。
- ②空家発生の予防活動
→「羽山台住まいるノート」の啓蒙活動、お住まいに関する調査の充実を図ります。
- ③他地域の団体との積極的な交流や情報交換
→他地域で空家対策に取り組んでいる団体と交流し、情報交換を行います。

地域のパワーは不可欠です！
皆さんの「困った！」を一緒に考えましょう。

【編集後記】

「遠い親戚より近くの他人」ということわざがありますが、いざという時頼りになるのは、遠く離れて暮らす親類ではなく、近くに住んでいる他人という意味合いだそうです。今では仕事も生活も多様化し、そのご近所付き合いも難しくなってきました。しかし、ご近所づきあいはやはり大事。そこで地域の取り組みが非常に重要になってくると思います。平成から令和へ～ご近所付き合いも多様化しながら活かしていきたいですね。

<N>